

今年こそ甲子園で再会を

硬式野球部

昨夏の高校野球選手権愛知大会は言いながら、ひとり投手の坂本を始め、八月中旬から十月にかけて対する期待が大きすぎた感じが、秋の秋大会や本年三月下旬の春季大会において、夏の大決戦で言えはるの春季大会においては、東邦彼の二点止りの力投に対してそれの皆様のより多量の二声援を頂き、をばね返すだけの打力が發揮できなかったことが敗因であり、秋季大会は新チームの不安定な守備の通りで、残念ながら、期待に充分お応えできなかったことをこりにのよきによぶれ去ったような気がします。こうした各種の欠陥をさて、この一年間を回顧し、反省して、阪口監督はこの春から野球は九人でプレイするものだとチームづくりと弱点の補強に専らに深くお詫びいたします。

その結果は既に紙上等で、存知大会は新チームの不安定な守備の通りで、残念ながら、期待に充分お応えできなかったことをこりにのよきによぶれ去ったような気がします。こうした各種の欠陥をさて、この一年間を回顧し、反省して、阪口監督はこの春から野球は九人でプレイするものだとチームづくりと弱点の補強に専らに深くお詫びいたします。

二年連続で全国大会へ

空手道部

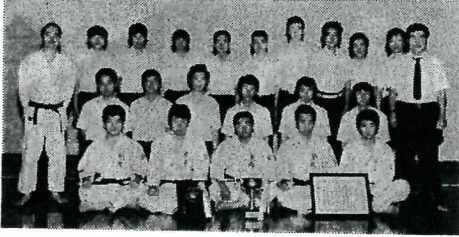
昨年の六月十八日、尾張高校武道館にて行なわれた第四回県高校空手道選手権大会において、我々空手道部は団体戦組手の部で優勝し、二年連続で全国大会出場を果たしました。

しかしながら、八月十八日と二十日、福島県体育館で行なわれた全国高校空手道選手権大会では、一昨年と同様一回戦で敗退という苦汗をなめました。

本年は新人部員十二名を迎え、三年連続出場と全国大会一回戦の壁を破るべく、練習に励んでおり、まず、先輩諸兄の二声援をお願いします。

その結果は既に紙上等で、存知大会は新チームの不安定な守備の通りで、残念ながら、期待に充分お応えできなかったことをこりにのよきによぶれ去ったような気がします。こうした各種の欠陥をさて、この一年間を回顧し、反省して、阪口監督はこの春から野球は九人でプレイするものだとチームづくりと弱点の補強に専らに深くお詫びいたします。

全国大会参加メンバー

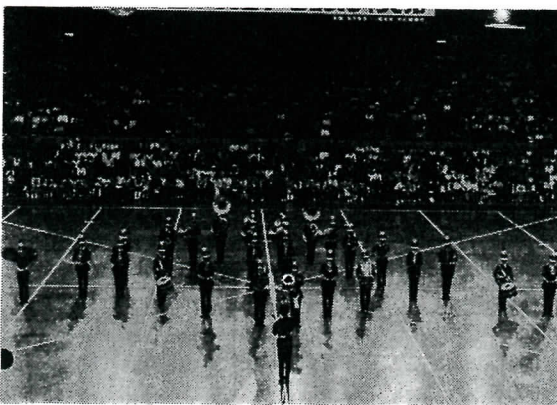


この中で雨天下中止になったのもありますが、できる限り多くの強豪と手合せをして力量を高め、本番にさらなる覚悟で頑張ります。

毎年の如くクラブは、常例の新春シンフルコンテストに、本校よりサキソフォン四重奏及び金管六重奏の二チームが出場し、共に金賞を受賞、サキソフォン四重奏が県代表に選ばれました。

毎年わがクラブは、常例の新春シンフルコンテストに、本校よりサキソフォン四重奏及び金管六重奏の二チームが出場し、共に金賞を受賞、サキソフォン四重奏が県代表に選ばれました。

吹奏楽部



ナゴヤバンドフェスティバル

伝説ある東邦会の皆様、どうぞ本年もあの晴れがましい甲子園球場でお会いできますよう、今後とも絶大な二声援を賜りますようお願い申し上げます。最後に、五十三年度中陣御見舞等をお寄せ下さった方々の御芳名を左記にし、厚く感謝しあげる次第であります。

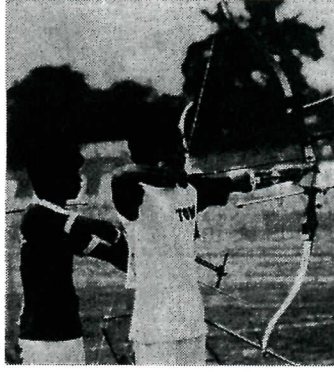
学校の卒業生を送る会に出演。その外、校内行事の予餞会(2/28)卒業式(3/1)入学式(4/6)など、多彩の行事に出演し、四月の新学期に入ってから、四月の新学期に入ってから、新人部員を迎えて新たな気持ちで再出発しました。

県大会に優勝飾る

アーチェリー部

アーチェリー部では、五十三年県大会では、度創立十周年を迎え、部員一同総合優勝二年大島潤坤はりきっております。

四位 二年 原 順一郎	(平針中)
六位 二年 西井 佳彦	(志賀中)
大島 潤坤	(志賀中)
安藤 輝彦	(千種中)



全国大会での大島君

の成績をおさめました。OB諸兄の二声援を感謝するとともに、今後よろしく協力をお願いします。